

ため池管理担当者の声

近年のため池管理は異常気象による被害 が多発しており、大変悩まされています。かん がい期まで必要な水量を確保しなければなら ないので、特に少雨・少雪時は渇水対策に 注意しています。

毎年、稲刈りが完了するまで計画的に用水を確保するため、こまめに調整を行い、農家への安定供給に日々努めています!



米沢平野土地改良区 管理担当者 K. Y さん

⊋ため池の豆知識

○ため池とダムの違い

水を堰き止める堤体の高さによって区別される。

○ため池の歴史

日本にはなんと約 16 万箇所のため池が存在。 その 70%ほどが江戸時代以前に築造された。

田んぼを潤す大切な資源

ため池とは、農業用水を確保するために水を貯め、水が必要な時に取水し、田んぼへ送水するための人工的に造られた池である。全国的にみると西日本に多いが、山形県にも1,000 箇所以上のため池が存在する。

稲作において水は必要不可欠な資源であり、ため池は水田に安定して用水を供給する重要な役割を担っている。また、農業用水としての利用の他に、生物の生息地の確保、景観形成による癒し空間の創出、洪水調整などの役割も果たしている。

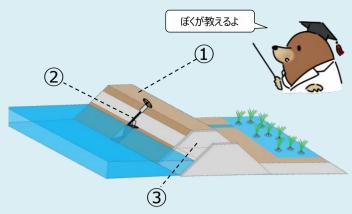
 場体
 15m以上:ダム

 15m未満:ため池

ため池の構造

ため池は上流からの水や雨水を取り入れ、土を高く 盛り上げた堤体(①)で堰き止めて貯水しているんだ。 ゲート(②)を開けることで必要な分を取水して田んぼ に水を届けることができるよ。

水が溜まりすぎてため池からあふれ出ないようにするた めに、安全に水を流す場所(③)があるんだね!





① 堤体 水を堰き止めるための場所で、ため 池の本体。水を通しにくい土をしめ 固めてつくる。



② 取水施設 ため池の水を下流の田んぼに流す 施設(場所)。ゲートを開け閉め して取水する量を調整するものが 多い。



③ 洪水吐 水があふれて堤体が決壊するのを 防ぐために、水を安全に流す場所。

米づくりにも大切な役割を果たしているんだね





現地パトロール

巡回が必要な農業用ため池の確認



山形県ため池保全管理協議会では 「ため池サポートセンター」 を設置しています!

専門スタッフがため池管理者からの相談を 承っています。適正な保全管理を行い、決 壊による被害を事前に防止していくことが 私たちの大切な使命です! (問い合わせは下記まで)

普及啓発等

- ・現地講習会の開催
- 緊急補修資材の提供等

☎問い合わせ先☎

村山総合支庁農村計画課 TEL 023-621-8388 最上総合支庁農村計画課 TEL 0233-29-1340 置賜総合支庁農村計画課 TEL 0238-26-6057 庄内総合支庁農村計画課 TEL 0235-66-5553 ため池保全管理サポートセンター (水土里ネットやまがた 農村整備課) TEL 023-647-5373